安全データシート

改訂日：2025年10月21日

1. 化学品及び会社情報

製品名	比較電極内部液 KCl
注文コード	86522786
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
推奨用途	試験研究用
整理番号	M260813

2. 危険有害性の要約

GHS分類	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分2B
健康有害性	
GHSラベル要素	なし
絵表示又はシンボル	警告
注意喚起語	眼刺激
危険有害性情報	【安全対策】
注意書き	取扱い後は手をよく洗うこと。 【応急措置】 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。 【保管】 容器を密閉し、涼しく換気の良いところで、施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

混合物			
化学物質・混合物の区別		塩化カリウム溶液	
化学名又は一般名			
成分名		塩化カリウム	水
化学式又は構造式		KCl	H_2O
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN：	7447-40-7	7732-18-5
成分及び濃度又は濃度範囲		21.5%	残り
官報公示整理番号(化審法・安衛法)		(1)-228 / 公表	ー
その他		該当情報なし。	

4. 応急措置

吸入した場合		空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
皮膚に付着した場合		直ちに汚染された衣類を全て脱ぐ／取り除く。皮膚を流水／シャワーで洗う。
眼に入った場合		水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
飲み込んだ場合		水でうがいをさせ、水又は牛乳を飲ませる。無理に吐かせてはならない。速やかに医師の手当てを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	吸入：	咳。咽頭痛。
	眼：	充血。痛み。
	経口摂取：	下痢。吐き気。嘔吐。脱力感。痙攣。
応急処置をする者の保護に必要な注意事項		該当情報なし。
医師に対する特別な注意事項		該当情報なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	不燃性である。 周辺火災に適した消火薬剤を使用する。
使ってはならない消火剤	該当情報なし。
火災時の特有の危険有害性	該当情報なし。
特有の消火方法	該当情報なし。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置	処理を行う際には、ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
環境に対する注意事項	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化方法・機材	こぼれた物質をプラスチック容器内に掃き入れる。湿らせてもよい場合は、粉塵を避けるために湿らせてから掃き入れる。
二次災害の防止策	該当情報なし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策(局所排気・全体換気)	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 眼に入れないこと

接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
衛生対策	この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
安全な保管条件	換気のよい涼しい場所に直射日光を避けて保管する。密封保管。
安全な容器包装材料	ポリエチレン

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	未設定
許容濃度等	
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
濃度基準値	8時間: 未設定 短時間: 未設定
設備対策	取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色
臭い	無臭
融点/凝固点	該当情報なし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	該当情報なし。
可燃性	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	不燃性
引火点	不燃性
自然発火点	不燃性
分解温度	該当情報なし。
pH	5.5～8.0(25℃, 50g/L)
動粘性率	該当情報なし。
溶解度	(塩化カリウム) 355g/L(25℃ 水) アルコールに難溶、塩酸に不溶、アルカリに溶ける。
n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	1.14
相対ガス密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常の取り扱いに於て安定。
危険有害反応可能性	該当情報なし。
避けるべき条件	直射日光、高温、多湿
混触危険物質	強酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物	該当情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性	経口: 〔塩化カリウムとして〕LD50-ラット 2600mg/kg、3020mg/kgのデータがあり、いずれもUN区分5(JIS区分外)。
皮膚腐食性・刺激性	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	〔塩化カリウムとして〕ウサギのドレイズ試験において、500 mg/24H Mild のデータがあり、区分2Bとした。(区分2B) 製品は危険有害性区分に該当する成分を濃度限界(10%)以上のため区分2Bとした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器: 〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。 皮膚: 〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
生殖細胞変異原性	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
発がん性	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
生殖毒性	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
特定標的臓器・全身毒性-単回ばく露	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
特定標的臓器・全身毒性-反復ばく露	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。
誤えん有害性	〔塩化カリウムとして〕該当情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	短期(急性): 該当情報なし。 長期(慢性): 該当情報なし。
残留性・分解性	該当情報なし。
生態蓄積性	該当情報なし。
土壌中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。 空容器の処理を委託する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号	—
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
国内規制がある場合の規制情報	
陸上輸送	消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
海上輸送	船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空輸送	航空法の定めるところに従うこと。
応急措置指針番号	—

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
消防法	危険物に該当しない。

16. その他の情報

引用文献	NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP) 化学品安全管理データブック(化学工業日報社) 17423の化学商品
その他	記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報　データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。